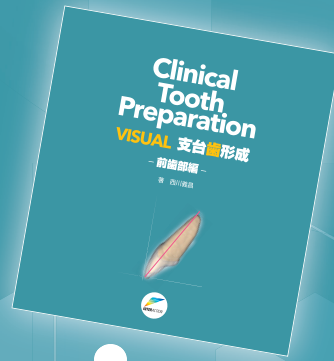


Clinical Tooth Preparation



VISUAL 支台歯形成

— 前歯部編 —

著：西川義昌

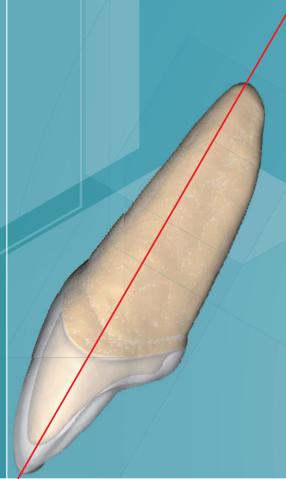
72頁、A4変形 定価：4,968円（税込）

動画よりもよくわかる！

西川義昌先生による支台歯形成
—前歯部、臼歯部、
プロビジョナルレストレーション—
三部作 第1弾

「卓越した技術を持っていても、基準がなければ
形成は失敗に終わり、予後は不安定となる。
逆に卓越した技術がなくても、
基準にのっとり丁寧に形成すれば
安全なクラウンの装着が可能となる。」

序文より 西川義昌



●明確な形成理論

▶天然歯の解剖に基づく明確な形成理論が目でも見て学べる

●CAD/CAMにも対応できる普遍的な形成基準

●理論に則れば、どんな状態の歯にも対応可能

▶再治療歯の治療も恐れることなかれ。

●安定した予後の獲得を考慮したMIIに基づく形成

▶最小の侵襲で審美、機能を獲得

本書の特徴と魅力

形成の基本技術の習得にも、 さらなるブラッシュアップにも最適です

1 Chapter

歯の解剖学と支台歯形成の基本
まずは「歯」を知る

1. 歯の長軸方向解剖図
2. 歯の平均的なサイズ
3. 歯の形態（スリープレーンコンセプト・Three Plane Concept）
4. 支台歯形成の基本
 - ①-a 歯の長軸（頬舌的傾斜）に平行に形成
 - ①-b 歯の外形に相似に形成VISUAL・SUMMARY 3面形成の基本

2 Chapter

理論編
基準にのっとして削る

著者推奨：形成に使うバーのあて方

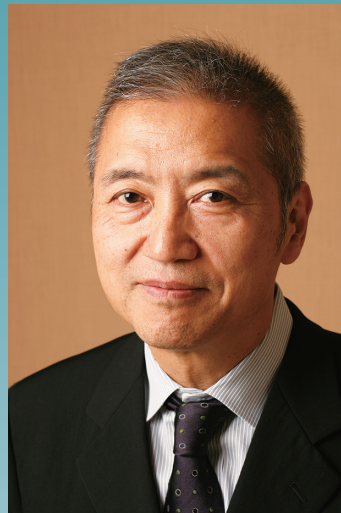
1. 頬側・舌側軸面は3面形成 上顎1番の例から
 - ①-a 第1面：長軸方向にあてる 25
 - ①-b 頬側第1面は垂直線に対して30°に角度をつけて形成
上顎2番、3番の第1面
長軸方向の重要性 正しい例・誤った例
長軸方向を誤ると 誤った例
 - ②第2面：第1面から20°の角度差であてる
COLUMN 1 ガイディング・グループを入れて均等な削除
上顎2番、3番の第2面
 - ③-a 第3面：垂直線（正中線）から-5°であてる
上顎2番、3番の第3面
COLUMN 2 第3面はなぜ重要？
 - ③-b 舌側面第3面
頬側第3面の重要性 正しい例・誤った例
 - ④舌面：対合歯からの均等な削除
 - ⑤前歯隣接面は2面形成
COLUMN 3 前歯隣接面はなぜ、2面？
 - ⑥切端部：ラウンドエンド形態で3mm以内の削除
 - ⑦ラインアングル：すべてのラインアングルは丸める
2. フィニッシュライン部の形成 58
 - ①フィニッシュライン部の形成（頬舌面）
 - ②フィニッシュライン部の形成（隣接面）
 - ③フィニッシュライン部の位置設定
フィニッシュライン部の形成（隣接面）の重要性
削除が多すぎた例
3. 削除量の最終チェック 65

3 Chapter

実践編
面基準の臨床活用

本書の形成基準の活用例から

Profile



西川義昌（にしかわよしあき）

鹿児島県・すみよし歯科
・NMG 代表
・熊本 SJCD 顧問

『Biological Crown Contour 生体に調和する歯冠形態』（医歯薬出版）、
『Single Crown Provisional Restorations 天然歯形態の観察から始まる修復治療』（同）、
『Tooth Preparation』（同）、
『コンポジットレジン充填テクニック』（クインテッセンス出版）、
『The Basic Planes for Tooth Preparation』（同）
など執筆・講演多数

注文票

品名	税込価格	冊数
Clinical Tooth Preparation VISUAL支台歯形成—前歯部編—	4,969円	



インターアクション株式会社
東京都武蔵野市境南町 2-13-1-202
TEL 070-6563-4151 FAX 042-290-2927
http://interaction.jp